

年に一度は健診を受けましょう

大阪きづがわ医療福祉生協では病気を治療することだけにとどまらず、病気を予防する健康づくり活動に力をいれています。
大正区・西成区・港区にある診療所で健康診断を行っています。
お近くの診療所でぜひご受診ください。



健診実施診療所

※健診内容・料金・健診時に必要なものについては、各診療所にお問い合わせください。

▶西成民主診療所 お問合せ・ご予約 06-6659-1010

平日健診	午前	月～金	9:00～12:00
	午後	月・水・金	18:00～20:00
日曜健診	第2もしくは第3日曜(月1回) 午前9:00～12:00まで		

▶大正民主診療所 お問合せ・ご予約 06-6554-1197

平日健診	午前	月～土	8:30～(月・火がおすすめ)
	午後	月・火・金	17:30～
日曜健診	第3もしくは第4日曜(月1回) 午前8:15～11:30まで		

▶みなと生協診療所 お問合せ・ご予約 06-6571-5594

平日健診	午前	月～土	9:00～
	午後	月・火・水・金	18:00～
日曜健診	月1回(実施日はお問い合わせください) 午前8:15～11:30まで		

Tuesday 蒲生 健・新理事長が火曜日行動で語る



ゆめいっぱい医療福祉生協

理事長が先頭にたってなかま増やしを推進

総代会当日、新たに選出された蒲生健理事長がみんなの前で宣言しました。「毎週火曜日はなかま増やしで地域を回ります。全部のエリアに行きまっせー。」

この約束を果たすべく、蒲生理事長を先頭にしたり行動が始まりました。毎週火曜日は仲間増やしや出資・増資をつるために地域行動を展開しているのです。

安心して住みつづけられるまちづくりをめざした事業展開

今年新しい生協が発足した記念の年です。そして大正区での歯科の建て替えや港区でのグループホームの建て替えが具体化し、増資運動にも大いに取り組む年となります。組合員の皆さんの力で医療福祉生協の組合員の『わ』を大きく広げていきましょう。

編集部 だより

機関紙の名称が決まって本格的に始動し始めましたが、内容はいかがでしょう?
毎月1回編集会議をしていますが、原稿の集まりが遅くて、関西共同印刷の方を困らせています。まちがいさがしなど、皆さんのご意見お便りの方はどしどしお寄せくださいね。

地球環境がどんどん汚染され、政治も悪くて世の中暗くなりがちですが、未来は前向きで明るく希望を持っていきたいですね。明るく楽しいお便りお待ちしております。
渡口 差知子



006
今月のいちまい

7月21日 大正区恒例の風船飛ばし

新しい生協、
新しい体制、
新しい運動、
力強い運動



なかま増やしに取り組む蒲生理事長

理事会報告

第2回理事会

日時 7月21日[土] 午後3時から5時30分
場所 きづがわ医療福祉生協 本部事務所
出席 理事 28人/32人中 監事 2人/3人中

協議承認事項

1号議案 総代会の結果について。
2号議案 大阪きづがわ医療福祉生協 組織運営に関して。
①法人運営に関して
◇役員名簿及び担当、エリア内各委員会の担当理事を決めていく。
◇エリア運営
港エリア :メンバー 理事・元理事
大正エリア:メンバー 理事・管理部職員
西成エリア:メンバー 理事・元理事・支部長
◇エリア事業所管理運営
②組合員活動部からの提案
3号議案「夢をかたちに」3カ年大運動
①期間 2012年9月16日～2015年3月31日
組合員2500人へ4000人拡大
8億円の出資金へ1億3000万円の純増
班会250班、2500回開催へ(2011年度169班1790回)
担い手さん2000名へ(2011年度902人)
②具体的目標 事業計画の到達目標
大正エリア 歯科のリニューアル、医科の改装
港エリア しおかせ移転計画
西成エリア お泊まりデイサービスの試行
浪速エリア 浪速区でのデイサービスづくり
4号議案 社保・原発・震災支援の取り組み
①社保活動 ②原発ゼロ ③住吉市民病院 ④震災支援
5号議案 土地の取得に関する件
みなと生協診療所、わかば歯科の土地の件
6号議案 「設立を祝う会」9月16日 参加費用徴収する。
7号議案 4月～6月の事業結果について
8号議案 その他事項

各報告承認事項

次回理事会 8月18日 土曜 午後3時

「原水爆禁止世界大会に参加して」

● 原水爆禁止2012年世界大会(8月4日～9日)

忘れてはいけない悲劇
 原水爆禁止2012年世界大会に初めて参加しました。大会に参加し被爆者の話を聞かせてもらいました。被爆した人というのとは、海外の方も意外と多くいるということを知りました。今でも被曝した時の放射能によって苦しんでいる方がおられるという話を聞いて、原爆というのは決して日本だけの問題ではなく世界の問題だと思いました。

動く分には確めぐりの実習体験に参加しました。当時の天皇陛下が住まれていた家や広島城の岩が爆撃で赤く焼けている所や日本軍が使用していた秘密基地を見学させていただきました。爆風でガラスが壁に刺さっていたり、破壊された基地を見学しました。当時の原爆の威力は計り知れないものであり、破壊後の現場を目の当たりにして大変驚きました。現在も世界で核兵器を所有している国がありますが、あの日の原爆投下は何をどう考えても間違っている、私は思っています。一日でも早く核を世界から失くしてほしいと心から願っています。

戦争は国民に対する国の犯罪です。あの悲劇は一生起こってはいけないことであり、一生忘れてはいけないことだと思いません。無駄な命は一つもないです。今回の経験は命の尊さを考えさせられました。三日間の貴重な体験をさせてもらってありがとうございました。

西成民主診療所 デイケア室 阿部 友樹



「東日本大震災 被災地支援」宮城復興支援ボランティアに参加して

大人気の「木津川ラーメン」180食
 西成の職員の方からお誘いをいただき、往復バス移動(大阪→宮城県山元町)の不安はあったのですが、日程条件が合致したため二つ返事で初参加させていただきました。

「木津川ラーメン」(※よく西成エリアの天下茶屋支部の活動でつくっていた大人気のラーメン)はとても好評で、夏祭りに参加された山元町の皆様に食べて頂きました。用意した180食全てなくなりました。私はトッピングの担当でしたが、一緒に参加したメンバーは麺ゆでや出汁作りは1日で達人域に達しました。被災地の方が本場においしそうにラーメンを食べている姿を見て、ここにきてよかったと思いました。

夏祭り後、被災地見学のため、海岸線に行きました。海岸線の風景をみながら、被災状況の話を地元の人から聞きました。言葉を失ってしまうほどの光景や話がそこにはありました。しかし、そんな状況の中でも県南医療生協の方々、地元の方々とむすびついて活動を続け、新しい友好の輪を広げておられる姿に感銘をうけました。今後も地道に未長く復興支援の輪が広がることを祈念します。

西成エリア

天下茶屋支部
青野 晴美



行列のできる木津川ラーメン店

訪問行動宣言で 元気よく夏をスタート!

■ 港エリアでは健診受診紹介カードのスタートを皮切りに弁天支部での訪問活動に蒲生理事長との行動計画がくまれています。

支部運営委員会でも「せっかく来てくれるのだから飛び込み訪問もしょうか」「蒲生さんの史跡めぐりのピラも一緒に訪問グッズにいれましょう!」「港エリアで最初の行動だからぜひ成果をあげたいね」と理事長の訪問行動宣言に元気をもらっています。港エリアでは第4火曜日に蒲生理事長との訪問行動を定期的に計画。なかま増やしと健康づくりの推進、医療福祉生協の宣伝とエリア全体で取り組みます。



■ 西成エリアではなかま増やしを訴える地域訪問行動を蒲生理事長と千本中南支部で行いました。普段あまり医療生協とは繋がり薄いお宅を思い切って訪問し、医療生協の意義を伝え、組合員になってほしいと訴えました。蒲生理事長は、「私たち大阪きづがわ医療福祉生協では、6行政区で27カ所の事業所をもっています。診療所だけで5カ所あります。営利を目的としない消費者の伝統ある医療と福祉の事業活動をもっと広げていきたいので、是非、組合員になってほしい」と訴えました。

この日は、5軒訪問し1軒の方が組合員になって頂きました。新しく組合員になって頂いた方は、ご自分の闘病経験をお話して頂き、またお世話になるかもしれないのでその時はお願いしたいとおっしゃって頂きました。

協同組合の
 ちからは
 みんなが集まれば
かたち
 夢を実現にできること。



蒲生理事長は歴史と夢を紡ぐ『わ』を組合員のみなさんとひろげています。組合員の皆さんもぜひお友達を医療福祉生協にご紹介下さい。沢山の組合員のちからで夢を実現していきましょう。

■ 大正エリアでは各団体にご挨拶に伺いました。大正民主商工会では宮城征勝事務局長と懇談しました。事務局長に笑顔で迎えていただくと、蒲生理事長は「きづがわの地域みんなの力を合わせて頑張ります。この地域の人は共通の要求を持ち、自分たちの暮らしを切り開いてきた伝統を持っています。それを引き継いで役に立つ生協運動を進めます。」とお話しし、出資申込用紙を手渡しました。続いて、生活と健康を守る会や新日本婦人の会の各事務所でも和やかに懇談しました。



がもう健きづがわ往来 ①

「渡船人生」

木津川の名の由来は、聖徳太子が四天王寺建立の折に、諸国から集めた木材を荷揚げしたことからこの辺りを木材の浜、つまり木津と呼ぶ様になったとの事である。かつて天保三年(一八三二)にはこの川の堤八七〇余間(一六〇〇メートル)に松を植えて、長い松並木が天橋立の様に絶景で船遊びや潮干狩りで賑わったといふことだが、いまでは西成区で千本という地名が残るだけ。経済の高成長期には、造船・鉄鋼・金属・セメントなどの大・中・小の企業が集中、数万人の労働者の喧嘩もあったが、今では往来する大型船の汽笛の音が、「静寂」を破る状態になるまで様変わりしている。人生を川の流れに例える歌もあるが、私は自分の人生を渡船になぞらえてみたい。色々な出会いと別れを繰り返しながら流れに沿って船を操り黙々と多くの人を送り届ける。木津川地域で60年、川に寄せる想いは深い。



他人事ではない
介護の問題…
みなさん真剣です

港エリア ● 築港支部

関心高く、多くの質問

港エリアの掘ケアマネージャーを講師として7月27日(金)14時~15時30分に介護保険教室(医療保険についても若干説明)を開催したところ、予想を上回り50名の方が参加され、うち15名が組合員ではない方でした。これは築港地域全体に案内ビラを配布したこと、また、介護保険等の利用について非常に関心が高いことが影響していると思わ

「介護保険教室開催」に多くの方が参加!

介護保険教室

れます。多くの質問も出され、講演が終っても個人的にケアマネージャーに相談される方もおられました。

また、案内ビラ配布の効果として、組合員ではないの方より介護保険サービス利用の相談もあり、その方は加入の手続きをしてもらいました。

西成エリア ●

病児保育室 まつぼっくり 06-6656-6105



阪南医療生協診療所 所長 眞鍋 稔 先生

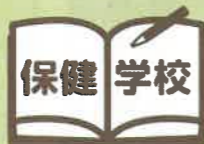
学び続ける大切さを実感

7月14日(土)西成民主診療所デイケア室で阪南医療生協診療所所長の眞鍋稔先生を講師にアレルギー学習会を行いました。なぜアレルギーは起こるのか、アレルギーの仕組みや対処法などをお話ししました。質問の時間では多数の方が質問をされ、予定していた時間を超えたこともあり、参加された方の熱心な子育ての姿勢に改めて驚かされたことと、地域に気軽に参加できる学習会が限られていることを感じました。

●子育て学習会は年2回企画しています。以前には歯の学習会や予防接種の学習会などを行いました。2013年1月には小児救急時の対応方法の学習会を予定しています。参加希望の方は病児保育室まつぼっくりまでお電話下さい。他にも「こんな学習会をしてほしい」などの希望も受け付けていますのでお気軽に職員にお伝えください。



参加者41名!
大盛況でした



やっぱり
いちばん大事なのは
食事と運動ですね

嗜好品と考える利用を

8月1日午後2時から、すみれ薬局の金井子^{さんまちこ}さん(薬剤師)を講師に診療所4階ホールにて、サプリメントの話をお聞きしました。今回も関心が高く、41名の参加で盛況でした。テレビや新聞でこれでもかというほど宣伝され



第4回子育て学習会「子どものアレルギーについて」



参加者の感想

アレルギーの仕組みを学べたことで、対処について考える方向が見えました。親として学び続けていくことの大切さと義務を改めて感じました。

自分が思っていた以上にいろんなアレルギーの要因があることを知り、気を付けようと思いました。

みなさん
熱心に
受講されて
いました



大正エリア ●

保健学校「サプリメントの話」

ていますが、実際にはどうなんやと、かたずをのんで聞いていました。

栄養機能食品の落とし穴や誤解を招くポイントなども詳しく知ることができ、少し賢くなりました。ビタミンCが基準を満たし、みんなの関心が高いコラーゲン(機能食品ではない)と一緒にいれると機能食品と表示しても問題はないそうです。

健康になりたいと思って摂取しても、あまりニュースには乗りませんが、被害をこうむった例は多々あるそうです。

バランスの良い食事と運動を心がけ、健康になるためのきっかけとして考え。嗜好品と同じ程度に考えて、高いサプリメントを買うよりは、おいしいものにお金をかけて、たまには家族で、食べ歩きもいかなと思いました。

数多くのご参加
ありがとうございました



いのちを守ろう 熱中症訪問調査 2012

組合員 患者利用者から 熱中症で 死者をださない!

大阪きづがわ医療福祉生協では毎年7月下旬から8月上旬にかけて熱中症訪問調査に参加しています。大阪では様々な医療機関が参加しており、毎年1,000人規模の調査をおこなっています。今年「節電」が呼びかけられる中、エアコンのコンセントを抜く高齢者もちらっしやるそうです。

「高齢者の自宅における熱中症」はその背景に様々な社会問題が隠れています。今回は事例とあわせてご紹介いたします。

調査事例

82歳独居男性のAさんのお宅に熱中症調査訪問にお伺いしました。

Aさんのお宅にはテレビも冷蔵庫もエアコンもありません。部屋の中は暗く、ほとんど外出することもないそうです。文化住宅の2階で窓も2ヶ所しかありません。扇風機はおいでありませんが、動かされてはいませんでした。

室温は34度。窓も少ししか開けていないため、風通しもよくないので空気もよどんでいます。私のほうから扇風機をつけることを勧めさせていただくと了承してくださいました。また、エアコンのない理由をお聞きすると、「鼻水がでる」「面倒くさい」とのこと。

9年目になる熱中症の訪問調査ですが、現時点で2名の死者がでているなど熱中症問題はまさに生き死に関わる緊急事態です。さらに熱中症だけでなく、超高齢化社会・認知症・エネルギー問題・環境問題など私達をとりまく課題は多くあります。

医療従事者として、また医療福祉生協の職員としてひとつでも多くのいのちを守るためにできる事からはじめていこうと実感しました。

大阪きづがわ医療福祉生協
みなとエリア看護部
伊東 美紀



節電の夏

熱中症対策 1 2 3

- 1 風通しのよい服装で、直射日光は避けましょう
…衣服の素材は吸湿性や通気性のよいものに
- 2 室温が28度以上になったら、エアコンを使いましょう
…熱中症での死亡事例の約半数は室内です
- 3 のどの渇きを感じる前に、こまめに水分補給しましょう
…スポーツドリンク等で塩分補給も忘れずに

熱中症を予防して 楽しい夏を

おたよりコーナー

■暑い毎日ですが、水分補給を忘れずに「まちがいさがし」を孫達と頑張りました。「みらい」を毎月楽しみにしています。
大正区・風 鈴子さん

■「みらい」「えがお」を楽しみ、端から端まで読ませて頂いています。職員さんの紹介を見せて頂き笑顔で明るい顔、いやされました。まだまだ暑い日が続きますが身体には気を付けて頑張ります。
大正区・富村 可南子さん

■図書カードありがとうございます。八十路を迎え良き記念になり、大変嬉しく思っています。つれづれの里で昨年から書道習ってあります。八月二十九日から天王寺美術館に展示させて戴くことになりました。まだまだうまく書けません。月2回ですが頑張ります。健康に気を付けてがんばります。
西成区・岡本 泰榮さん

■「まちがいさがし」始めて出させて頂きました。「みらい」は孫の名前と同じですので、すごく親しみがあります。色々な情報ありがとうございます。ハイキングに参加しますが知らない所へ行けてとても嬉しいです。スタッフの皆様暑い中お体お自愛下さい。
港区・山本 美代子さん

■8月は、広島、長崎「原爆記念日」です。

その悪夢を再び「原爆」で再現する愚を繰り返さない様にしたいものです。政府、電力会社は責任重大と知るべきです。
港区・津々木 康子さん

■こまつの里で毎週金曜に操体習っています。とってもおだやかでやさしい先生で皆さん和気あいあい楽しんでいきます。操体の後は身体が軽くすっきりします。皆様も習ってみませんか。
西成区・前田 成子さん

■「みらい」を配布しています。とても見やすくなったとの声を聞いています。私は一番にまちがいさがしをして、後でゆっくり読ませて頂いております。
西成区・吉本 佳枝さん

■何年も入会していたんですが、初めて応募しました。いつもハガキを出す事のためらっていました。勇気を出しました。いつも楽しみに目を皿のように間違いを探しています。
大正区・田中 延子さん

■港区や大正区、西成区の事などがよく分かり、楽しみにしています。応募先の住所、もう少し省略出来ないでしょうか。長すぎます。
港区・川野 伸一さん

どこ?どこ? まちがいさがし

下の絵は上と7ヶ所のまちがいがあります。どこでしょう?

どしどしご応募お待ちしております

正解者の中から抽選で15名の方に図書カード(500円)を進呈します。

【応募方法】
解答はイラストを切り取って、ハガキに貼ってお送りください。
*なおハガキの余白に解答と合わせて今号の感想やご意見、近況などもお書き添え下さい。

【当選者の発表】
当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

前号の応募総数36名で34名が正解でした。

〒556-0024 塩草2-2-31-3F 9月18日 消印有効
大阪きづがわ生協「みらい」係 (郵便番号は正確に)